

平成 23 年 3 月 30 日

各務原市介護サービス事業社協議会
居宅支援事業部会 会員各位

居宅支援事業部会
部会長 松井 兼道

居宅支援事業所へのアンケート協力願い

平素は当部会への配慮、ご協力を賜りまして役員一同感謝しております。

さて、表記の件につきまして、昨年度から開始しています地域包括支援センターワーキングチームにて、包括との連携などにおいて、解決すべき問題があると認識があります。

是非この機会に会員皆様の生の声を伺いたく、役員にてアンケートを作成しました。この機会に諸問題を解決し、皆様の業務がよりスムーズになり、ひいては地域のご利用者様、ご家族様の安心に繋がるよう関係諸団体に協力を求めたいと思います。

別添アンケートにご記入をいただけますようお願い申し上げます。

大変性急なお願いで申し訳ございませんが、取りまとめの都合上、**四月四日までに返信**願いますようお願い申し上げます。皆様の意見を必ず何かの形で反映できるように役員一同に努力することを約束させていただきます。

地域包括支援センター様からの予防プランの受託について

- 問1 ケアプランの受諾についての意向は
- ・ 積極的に受けたい
 - ・ 状況が変われば受けたい
 - ・ どれでもない
 - ・ できることなら受けたくない
 - ・ 一切、受けたくない
- 問2 現在又は今まで、ケアプランの委託を受けたことがある はい ・ いいえ

- 問3 「はい」の場合は何件、何箇所の包括さんから？ 件/月 箇所
過去の最大の数字をご記入ください。

- 問4 「いいえ」の場合は、なぜ受託しないのか？
「はい」の場合でも受託に前向きでなければ回答してください。
複数回答可能（該当に○を）

- ・ 人員が不足（プランがいっぱい）
- ・ 報酬バランスが悪い
- ・ 法人としての方針
- ・ 利用者さまとの契約書などの事務処理を整備していない
- ・ パソコンが対応していない
- ・ 書式が慣れていない
- ・ 研修を受けていない
- ・ 委託ではなく認定調査を積極的に協力したいから
- ・ 包括さんと連携できない
- ・ 包括さんの指導的立場、高圧的な姿勢がとても負担に感じる
- ・ 包括さんが「後方支援」ではなく、混乱を招く要因になっている
- ・ その他

- 問5 「はい」の場合、包括さんとの委託事業で負担に感じていること、
効率改善したいことは？（該当に○を）

- ・ 提供表を事業所への毎月の交付事務
- ・ 包括さんごとでフローの解釈が違い、振り回されること
- ・ 3ヶ月に1回の訪問+1ヶ月に1度の電話以上の対応が必要なケースが多いこと
- ・ 各務原独自のアセスメント書式の記入（基本チェックだけでは駄目か）
- ・ 契約時の包括さんへの同意、コメント、捺印をもらうこと
- ・ 包括さんの就業時間が最優先で担当者会議の時間が組めないこと。
昼休みだからダメ、18:00以降は常識的時間でないなど。同席を強要されること。
- ・ 6ヶ月に1度の評価表、アセスメントを包括さんから捺印、コメントをもらうこと、またその書類をコピーして渡して...と工数が多すぎる
- ・ 包括さんから当たり前のように契約書をとって持ってきて、とお願いされること

- ・ 包括さんの指導的立場、姿勢がとても負担に感じる
- ・ 委託先ケアマネに相談なくサービスを利用者さんに押し付けること（配食、区変、住宅改修、施設利用先、通院医療機関の変更、ケアマネは不要とアセスメントしているケースなど）
- ・ 包括さんごとでレセ事務に大きな差があること
- ・ レセにて実績のコピーを全件つけること（変更分だけの提出では？岐阜市では打ち直す必要なく事業所からのそれをファックス転送のみ）
- ・ レセにて請求書を起こし、包括さん側の原因なのに書き直す事務
- ・ レセの締め切り期日タイミングが早く、届けなくてはいけないこと
（包括さんもとりにくる、市役所1かつまとめ等はどうか？）
- ・ レセの集金でのお願いが、前日電話確認、決まった日、など支払い元の法人都合が多すぎる
- ・ レセの請求事務で包括さん側に不備が在り、事業所に迷惑をかけているのに取り合ってもらえなかったこと
- ・ 保険証に包括さんの事業所名のみ記載で受託側の記名がないこと
- ・ 保険者が受託事業所を把握していないことにより問い合わせができないこと
- ・ 区変の申請を窓口に出したが、包括事業所名の申請書は受け付けてもらえず、また最初からやり直しだったこと。包括さんからは事前了承を得ているからといわれたのに
- ・ 認定が遅いケース（新規、更新）で、認定が出た事実があるものの、市からはすぐに教えてもらえないこと、また包括さんもそのことに対して前向きに協力をもらえないこと。
- ・ 困難事例の対応に首だけ突っ込んで引っ掻き回されること
- ・ 包括さんの担当者がサービス担当者会議中に居眠りをされること
- ・ 包括さんで、プランをえり好みで委託に出しているように感じるから
- ・ 包括さんの一部職員さんが、現場を引っ掻き回していることを自覚していないこと
- ・ 併設居宅では積極的には委託をしないで、外部にばかり出しているように感じる
- ・ 困難なケース、サービス事業所が怪しげなケースにおいて包括さんこそが優先的に対応してほしいのに積極的に委託に出すこと。
- ・ 包括さんが最初にかかわり安定した時から委託にだすという流れと聞いていたが、不安定な方、困難な方こそ優先的に委託しているように感じる
- ・ 包括さんの紹介を断ると不機嫌になるのでは？とおびえながら承っており、本当は断りたいこと
- ・ その他

問6 せっかくの機会ですので日々の業務で負担に感じていること、
改善して欲しいことを自由記入で

例としてキーワードを記載します。たくさん書いて欲しいです。

認定が遅い、

社会福祉課（生活保護制度・障がい福祉）との連携ができない

認定が遅いときに1次判定だけでも教えて欲しい

回答先 keamane@satsuki-5.co.jp 又は FAX058-384-0037 (株)五月商店まで